



冷ぞう庫からびんを出したら水がつくのはなぜ

びんにつく水は、水じょう気が冷やされたもの

寒い冬、あたたかい部屋のまどガラスに、水のしずくがついていることがありますね。これは、部屋の中の水じょう気が冷たいまどガラスに冷やされて、水になったものです。これと同じように、冷ぞう庫から冷たく冷やされたびんを取り出すと、びんのまわりの水じょう気が冷やされて、水のつぶとなってびんにつくのです。

目に見えない水じょう気

水じょう気は、水が気体になったものです。空気中には水じょう気がふくまれている、無色透明の気体なので、目で見ることにはできませんが、これが集まって冷やされると、水のつぶになります。この水のつぶがたくさん集まったものが、雲や霧です。

(監修 小川 格)

